



## 第17回真中満杯6年生軟式野球交流大会 開催要項

1. 趣 旨 青少年の健全育成と野球を通じて仲間づくりと連帯感を高め、野球の向上を図る機会として開催する。
2. 主 催 真中満杯6年生軟式野球交流大会実行委員会
3. 協賛 三共スポーツ株式会社・(株)奈良スポーツ・(株)熊倉建材・那須野ヶ原ボーイズ・大田原ボーイズ
4. 期 日 令和8年2月15日(日)、2月21日(土)、2月22日(日)、2月23日(月祝)、予備日2月28日(土) 注) 予選リーグは2月15日
5. 大会規則 2025年公認野球規則、競技者必携及び別に定める特別規則を適用する。
6. 参加チーム 6年生連合チームで本趣旨に賛同し、協力できるチームに対し推薦を受けたチーム。監督、コーチ2名の他、必ず責任者を置くこと。
7. 参加料 1チームにつき15,000円
8. 参加申込み 令和8年1月31日(土)までに別紙登録書に該当事項を記入のうえ、参加料を添えて現金書留で申込みください。  
受取人：〒324-0017 大田原市奥沢1015 鈴木 尚志 宛  
TEL 090-2440-0355
9. 組合せ 事務局にて代理抽選を行い、2月7日(金)頃までに郵送します。
10. 試合方法 使用球は公認球(ケンコーボールM号)とし、一般の距離で行う。  
チームを各ブロックに分け予選リーグ戦を行い、上位チームが決勝トーナメントに進む。  
1日目予選リーグ 2.3.4日目決勝トーナメント
11. 会 場 県内各球場(グラウンドを提供できるチームは申込書に記載をお願いします。)
12. 審 判 試合を行うチームが2名ずつ出し合い行う。最終日は事務局が対応する。
13. 表 彰 優勝、準優勝、個人賞(最優秀選手、優秀選手)
14. 健康管理 本大会は傷害保険に加入しておりませんので、負傷等については各チームが責任をもって一切の処理をする。
15. その他 開会式は行いませんが、決勝戦終了後に表彰式を行います。  
2重登録は認めない。  
試合当日は各チームにおいて検温を実施し、記録は10日間保管願います。
16. 問合せ先 実行委員長 鈴木 尚志 090-2440-0355  
実行副委員長 井上 利次 090-2553-6540

# 真中満杯 6 年生軟式野球交流大会

## 試合方法

### 1、組合せ

予 選：大会実行委員会事務局（以下、事務局）による代理抽選にて決定する。

決勝 T：予選結果により、トーナメント表へ反映する。

### 2、試合会場

参加チーム及び事務局で手配したグラウンドを使用する。

### 3、使用球・距離

使用球：公認球（ケンコーボールM号）

距 離：一般距離

### 4、試合方法

予 選：1 日 2 試合のリーグ戦とする。予選上位チームが決勝トーナメントに進出する。

決勝 T：予選上位チームによるトーナメント戦とする。

※試合会場では密にならないよう考慮すること。

### 5、試合時間

1) 第 1 試合／9:00 開始を基本とするが、試合会場の開場時間、グラウンドコンディション等により、責任チームの判断で調整すること。

2) 7 回戦とし、試合の成立の回数に関係なく 90 分とする。(90 分以降新しいイニングに入らない)

※天候や治療により試合が中断した際は、ロスタイムとして時間を止めること。

※主審より遅延行為と指導された時間帯については、ロスタイムとする。

3) 予 選：同点の場合、延長戦は行わずタイブレーク方式を適用し勝敗が決定するまで行う。

コールドゲームは適用しない。

決勝 T：3 回を終了して 15 点差を生じた時、5 回を終了して 7 点差を生じた時は、コールドゲームを適用する。ただし、決勝戦についてはコールドゲームを適用しない。

同点の場合は、時間内でも延長戦を行わずタイブレーク方式を適用し勝敗を決する。

※タイブレーク方式：継続打順とし前回の最終打者を一塁走者として、二塁走者は前の打者とする。

つまり無死一塁、二塁の状況で 1 イニングを行い、得点の多いチームを勝ちとする。この場合、通常の延長戦同様、規則によって認められる選手の交代は許される。

4) 出来るだけ 15:30 頃には全試合を終了し、試合会場整備後、速やかに解散すること。

### 6 投球制限

投手は 1 日 7 イニングまでとする。ただし、タイブレークのイニングは含まない。

### 7、結果報告について

グラウンド責任チームは、報告書（大会様式）に結果を記録し、全日程終了次第、速やかに事務局まで FAX にて報告すること。

### 8、順位（成績）について

予 選：勝敗数、得失点数、対戦相手との勝敗により決定する。対戦相手がなく同点の場合は抽選とする。

（勝敗が同じ場合はタイブレーク得失点を加味しないで得失点、総得点の順で順位を決定する。

それでも同じ場合はタイブレークの得失点、総得点の順で順位を決定する

決勝Ⅰ：優勝、準優勝、第3位、個人賞（最優秀選手、優秀選手）を表彰する。

## 9、責任チーム

- 1) 基本的に試合会場提供チームがグラウンド責任チームとなり、試合会場の準備を行い、開始時間及び進行方法を決定すること。
- 2) 試合中の事故やトラブルについては、グラウンド責任チームの判断に基づいて対処すること。

※事務局手配の試合会場の場合はグラウンド責任チームを事務局にて決定する。

グラウンド責任チーム以外のチームは試合会場の準備や整備等に協力し、サポートを心掛けること。

※その他不明な点は事務局に問い合わせること。

NBS 6年生交流大会  
大会実行委員会事務局